

第9回 社会福祉大会



令和6年

日時

11月24(日)10:00~12:30

場所

志免町総合福祉施設
シーメイトホール

9:30~

開場・受付

10:00~

社会福祉大会 式典

11:00~12:30

記念講演「不寛容の時代を考える」

講師：RKB毎日放送 解説委員長 **神戸 金史氏**

テレビ番組「うちの子 自閉症という障害を持って」制作
著書「障害を持つ息子へ ~息子よ。そのままで、いい。~」



どなたでも
ご来場
いただけます

※手話通訳・要約筆記有



同時開催

第21回 障がい者福祉啓発事業

11月3日~9日は「障害者週間」です。「やさしさのつどい」は町民に広く「障がい者福祉」の啓発および福祉のまちづくりを目的に開催します。皆様のご来場をお待ちしております。

日時

令和6年
11月24(日)10:00~15:00

場所

総合福祉施設
シーメイト

(志免町大字志免 451-1)

虹の夢コンサート

放課後等デイサービスとことん 寸劇

時間 13:30~13:50

福岡みらいこども劇場 音楽のおくりもの

時間 13:50~14:10

社会福祉法人 JOY明日への息吹 演奏会

障害福祉サービス事業所 JOY倶楽部

時間 14:10~15:00



ふくし体験スタンプラリー

受付、スタンプラリー
台紙配布

10:00~14:30

景品配布

10:00~15:00



アイマスク、車イス、手話、点字体験コーナー
※上記4つに加えて、写真同好会「ひなたぼっこ」作品展示、志免中央小学校福祉教育まどめの展示を全て周った先着120名に景品があります。

ハートフルバザー

(障がい者施設・団体・個人バザー)

作品展示

写真同好会ひなたぼっこ
志免中央小学校福祉教育まどめ

ものづくりコーナー

折り紙教室 参加費100円
(サンタクロース、クリスマスツリー)

食事バザー

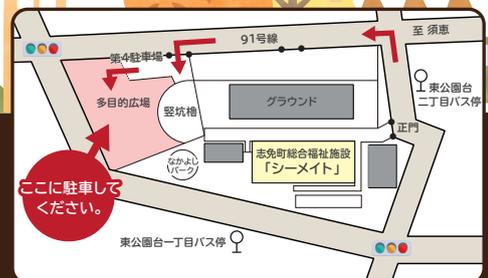
ゲームコーナー

お問合せ先

社会福祉法人 志免町社会福祉協議会

[電話]092-937-3011 [FAX]092-936-9067
[e-mail]shime@shime-shakyo.or.jp

主催：志免町社会福祉協議会
志免町障がい児・者団体連絡協議会「こころのまど」
志免町ボランティア連絡協議会
後援：志免町 志免町教育委員会
協力：志免町食生活改善推進会



法人化45周年記念「第9回社会福祉大会」

志免町社会福祉協議会は、昭和54年に社会福祉法人として発足以来、今年で45周年を迎えました。

式典(社会福祉功労者への表彰式、45周年のあゆみ報告)、記念講演を行います。



講師 プロフィール

講師：RKB毎日放送 解説委員長 **神戸 金史氏**

1967年1月、群馬県生まれの57歳。1991年に毎日新聞に入社、95年に福岡総局に異動。1999～2001年、RKB毎日放送に出向し放送記者を体験。新聞復帰後、東京社会部在籍中の2004年に、障害児の父の立場で連載記事を掲載した。

RKBに転職した2005年、新聞連載を自らテレビ番組化した『うちの子 自閉症という障害を持って』を制作、JNNネットワーク大賞。報道部長、テレビ制作部長などを経て、2016年から東京報道部長。やまゆり園障害者殺傷事件が起きた直後に、父としての思いをFacebookに書いたプライベートな投稿が大きな話題を呼ぶ。やまゆり事件の犯人・植松聖被告と接見を重ね、ラジオドキュメンタリー『SCRATCH 差別と平成』を制作し、放送文化基金賞で最優秀賞となったほか、テレビ『イントレランスの時代』(2020年)、映画『リリアンの揺りかご』(2024年)を制作した。

主な著書

『雲仙記者日記 島原前線本部で普賢岳と暮らした1500日』(1995年ジャストシステム出版部)

『障害を持つ息子へ～息子よ。そのまま、いい。～』(2016年ブックマン社)

『ドキュメンタリーの現在 九州で足もとを掘る』(2023年石風社、共著)

第21回障がい者福祉啓発事業「やさしさのつどい」

シーメイトホール

13:30～15:00

13:30～ 「放課後等デイサービスとことん」演奏会

※「放課後等デイサービス」とは

通所によって、日常生活における基本的な動作の指導、生活能力の向上のために必要な訓練、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、社会との交流の促進などの支援を行います。

13:50～ 「福岡みらいこども劇場」演奏会

※「福岡みらいこども劇場」とは

子どもの年齢に応じた、生の舞台の鑑賞と会員同士のつながりや子どもを主役にした自主的な活動(自主活動)を二本の柱に、子どもの感性や想像力を育てています。

14:10～ 「社会福祉法人 JOY明日への息吹 障害福祉サービス事業所JOY倶楽部」演奏会

※「JOY倶楽部」とは

JOY倶楽部は、障がいをもった人たちが好きなことを仕事にできる場所として1993年に福岡市博多区で誕生しました。音楽部門のJOY倶楽部ミュージックアンサンブルの演奏者は34名。20歳～54歳のミュージシャンたちの可能性を広げ、演奏を通して社会と繋がっています。「お呼びがかかればどこへでも」を合言葉に公演活動を続けているJOY倶楽部は、年間50以上のステージを国内各地の他、これまで台湾、韓国での公演も大成功を取っています。障がいがある人もそうでない人も、JOY倶楽部の音色とともに楽しいひと時を一緒に過ごしましょう。「JOY倶楽部の音色で日本中を、世界中をやさしく包みたい。大きな心と、やさしい気持ちで…。」

エントランスホールなど

10:00～15:00

ハートフルバザー(障がい者施設・団体・個人バザー)

障がいのある方の就労を支援するとともに、障がい者福祉の啓発を目的にまごころ製品(クッキー、パンなどのお菓子、小物)の販売を行います。売り上げは障がい者の皆さんの工賃につながります。



ふくし体験スタンプラリー

※4つの体験と2つの作品展示を全てまわった方、

先着120名に景品があります。

手話体験(デイサービス輝き)、アイマスク体験(社会福祉協議会事務所前)、車いす体験(交流室周辺廊下)、点字体験(研修室)

作品展示

写真同好会ひなたぼっこ(会議室3)

志免中央小学校福祉教育まとめ(交流室2)

ものづくりコーナー(工芸室)

折り紙教室(サンタクロース、クリスマスツリー)
参加費100円

食事バザー(和室・ボランティア室)

ゲームコーナー(会議室1・2)

※先着順で景品あり

